

第1学年 外国語科学習指導案

令和4年9月22日（木）第3校時 1A教室 指導者

1 単元名

A Speech about My Brother

2 単元の目標

自分と相手以外の人や物などについてたずねたり伝えたりすることができる。

3 単元の評価規準（話すこと〔発表〕）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
[知識] 三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 三人称単数現在形の文の理解をもとに、自分と相手以外の人や物について話す技能を身に付けている。	・自分と相手以外の人や物について、簡単な語句や文を用いて、相手に分かりやすく紹介することができる。	・自分と相手以外の人や物について、簡単な語句や文を用いて、相手に分かりやすく紹介しようとしている。

4 指導と評価の計画（全7時間）

次	時	ねらい（■）・主な言語活動（丸数字）	評価の観点			備考
			知	思	態	
一	1	■朝美のスピーチを聞いて卓也がどんな人かを知るために話の概要を捉えたりすることができる。 ①朝美のスピーチを聞いたたり読んだりして卓也についての情報を読み取る。	○			
	2	■三人称単数現在形（肯定文）を理解し、使えるようになる。 ①インタビューした相手について三人称の形で説明する。	○			
二	3	■自分と相手以外の人や物について聞き手に伝えたり、どのようなことをしている人か知るために話の概要を捉えたりすることができる。 ①自分の推し（好きな人や物）を決める。	○			
	4	■三人称単数現在形（否定文）を理解する ①自分の推し（好きな人や物）の紹介文を書く。	○	○		
三	5本時	■三人称単数現在形を用いて自分と相手以外の人や物について紹介することができる。 ①自分の推し（好きな人やもの）を相手に分かりやすく紹介する。			○	
四	6	■朝美と海斗の対話の概要を捉え、その情報に追加してたずねたり書いたりすることができる。	○			
	7	■三人称単数現在形（疑問文）を理解する。 ①自分と相手以外のものについて質問をする。	○			

5 指導上の立場

○単元観

本単元は、朝美がスピーチでフィリピンのセブ島にいる兄について紹介し、そのスピーチを聞いた海斗が質問をして、フィリピンの食べ物についてやり取りをする、という展開になっている。言語材料は三人称単数現在形（肯定文・否定文・疑問文）であり、それらを使って自分以外の人や物、好きな人や物などを表現できるようになる教材である。

○生徒観

本学級は実習生の問いかけにも手を挙げて答えるなど意欲的であり、英語を積極的に使おうとする生徒が多い。また、言語活動にも活発に取り組み、知的好奇心や意欲をもって学習に取り組もうとしている。1クラス38人という大人数での学びになるが、言語活動を多く取り入れ、生徒が主体的に英語を学ぶことができる環境づくりに努め、互いに切磋琢磨しながら学習に取り組むことのできる生徒の育成を行いたい。「推し」という生徒にとって身近な物をテーマに使うことで、英語に苦手意識のある生徒にも積極的に取り組んでもらいたい。

○指導観

本単元では、自分と相手以外の人や物を「推し」として紹介するという場面設定で、言語活動を展開したい。今まで習ったbe動詞を用いた文だけでなく、三人称単数現在形を用いた文を使って、クラスメートに紹介させたい。どんなものを紹介しているかをイメージしやすいように、画像やイラストを使って行いたい。また、三人称単数現在形は第三者を紹介する場面では必ず用いられる重要表現であるから、繰り返し使っていくことで、三人称単数現在形に慣れさせたい。さらに、相手に分かりやすい発表を意識させ、実際の会話などの場面でも相手のことを考えながら話すことができるように活動を進めていきたい。

6 本時案 (第三次 第5時)

(1) 本時の目標 三単現を使って相手に分かりやすく、推しを紹介することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

(2) 展 開

学習活動	教師の指導・支援	評価規準及び評価方法
1 あいさつ 2 復習 3 目標の確認	○学習の雰囲気を作る。 ○三人称単数現在形がどのような時に使われるのか黒板を使って文法の確認を行う。 ○本時の学習目標と明確な学習内容を知らせることで、生徒が見通しをもって学習に取り組めるようにする。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Today' s Goal</p> <p>三単現を使って相手に分かりやすく、推しを紹介することができる。</p> </div>		
4 発表の準備をする。 5 Team3,4になってそれぞれ発表を行う。 6 代表者は全員の前で1人ずつ発表する。 7 まとめ	○デモンストレーションをすることで、発表の仕方をイメージさせる。 ○評価シートについて説明する。 ○事前に準備してきている紹介文を使って、発音の確認や発表の練習を個人で行う。 (ワークシートStep2) ○発表者は自己評価シートを参考にしながら発表を行う。 (自己評価シート) ○聞いている生徒は、しっかり聴くように促す。 ○自己評価シートなどを使って、グループの代表を1人決定させる。 ○活動についてのフィードバックを行う。	・三人称単数現在形を使って、自分の好きなものや人について相手に分かりやすく、紹介しようとしている。 【主体的に取り組む態度】(活動の観察)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>三人称単数現在形を使って考えた文で、相手に分かりやすく、推しの紹介をすることができた。</p> </div>		
8 振り返り	○振り返りをおこなう。 (ワークシート 振り返り)	

◎「おおむね満足できる」状況 (B) と判断する生徒の姿の例
ワークシート step2 やグループの発表での活動において、三人称単数現在形を使って自分の好きな物や人について、簡単な語句や文を用いて相手に分かりやすく、紹介しようとしている。